

8 参加者

東北ブロックPTA会員と関係者 1,800名

9 参加費

3,500円

10 記念講演

【講師】 元自転車プロロードレーサー・2014年引退

宮澤 崇史氏

【演題】 「逆境こそ成功への道」

【講師紹介】

○プロフィール 高校生でシクロクロス世界選手権に出場、卒業後はイタリアチームに所属。しかし、2001年の22歳の時、母に肝臓の一部を生体移植で提供。術後、成績が振るわずチームを解雇される。

その後、フランスで単独活動し、オリンピック出場や日本チャンピオン、アジアチャンピオンとなるなど実績を重ね、34歳の時から国際自転車競技連合における最もカテゴリーの高いプロチームに2年間に在籍。その間に、リーダージャージ（個人総合時間賞）、ポイントジャージ（スプリントポイント賞）に日本人として唯一袖を通した。

1978年 長野県に生まれる。

2006年 ツールドおきなわ優勝

2007年 ツールドおきなわ優勝（大会史上初の2年連続優勝）

2007年 アジア選手権優勝（アジアチャンピオン）

2008年 北京のチンピック出場

2008年 ツールド北海道優勝

2009年 ツールド北海道優勝（大会史上初の2年連続総合優勝）

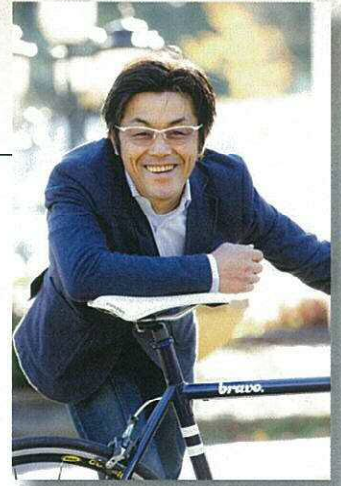
2010年 全日本選手権大会優勝（全日本チャンピオン）

2010年 アジア競技大会銀メダル（アジアオリンピック）

【優勝回数】 19回

【日本代表選出】 世界選手権5回、オリンピック1回、アジアオリンピック2回

【著書】 料理本「自転車ゴハン」 瑛出版など



11 分科会研究内容と討議の視点

分科会	第一分科会 組織・運営	第二分科会 研修活動	第三分科会 健全育成	第四分科会 家庭と小学校教育	第五分科会 家庭と中学校教育
会場	弘前パークホテル	弘前市民文化交流館ホール（ヒロロスクエア）	弘前市総合学習センター 多目的ホール	弘前文化センター 文化会館	弘前文化センター 中央公民館
研究内容	★参加意識の高揚と活動の活性化	★大人が変わる 子どもが変わるPTA研修	★地域社会で成長する子どもの育成	★今を豊かに、力強く生きる子どもの育成	★保護者と子どもの協働将来設計
討議と視点	★組織及び活動の活性化のための地域と連携したPTAの組織づくりについて考えます。 ①会員の参加意識を高めるPTA活動づくり ②活動を活性化させるための地域と連携したPTA組織づくり	★大人の学びは子どもの豊かな成長につながります。多くの会員が研修に参加し、資質向上を図る研修のあり方について考えます。 ①会員の資質向上を目指した研修活動 ②参加意欲を促す研修づくり	★学校を核としてPTAが主体となり地域と一緒に子どもを育む（PTA+C）活動のあり方について考えます。 ①PTAと地域社会が連携した活動のあり方 ②子どもが地域を愛し、地域を誇れる心の育成 ③地域で学び、地域で活動し、成長する子どもの育成	★子どもたちがかけがえのない自分であることを認め、何事にもあきらめることなく、果敢に挑戦する心を育てるための学校の役割、家庭の役割とその連携について考えます。 ①体力、気力、忍耐力を育てる活動を支援する学校と家庭の連携のあり方 ②自分を認め、かけがえのない自分を感じることができる自己肯定感支援のあり方	★子どもたちの将来の目標設定を通して、保護者の子どもの進路決定への関わり方がどのようにあればよいのかについて考えます。 ①将来の目標設定に対する学校、家庭の支援のあり方 ②子どもの仕事に対する関心や憧れはどこにあるのか
	分科会	研究内容	討議と視点		

特別分科会

（弘前市若木文化センターあそびる）

いじめ防止への取組

★かけがえのない一度の人生だから

★すべての子どもたちがいじめに苦しむことなく、明るくのびのびとした生活ができるよう、学校、家庭、地域が連携したいじめ防止等の取組について考えます。

- ①いじめ問題への学校、家庭、地域での取組と連携のあり方
- ②いじめ防止のために私たちがやるべきこと、できること